

令和6年度 日本大学地理学会 秋季学術大会 開催要項・プログラム

(日本大学文理学部学術研究発表会地理学部に)

【共催】日本大学地理学科同窓会

期 日 : 2024年11月30日(土)

場 所 : 日本大学文理学部3号館

日程・会場 :

➤ 口頭発表

第1会場 : 3405 教室 (3号館4階) ————— 9:30~12:00/14:00~17:00

第2会場 : 3407 教室 (3号館4階) ————— 9:30~12:20/14:00~17:40

第3会場 : 3408 教室 (3号館4階) ————— 9:30~12:20/14:00~16:30

第4会場 : 3410 教室 (3号館4階) ————— 9:30~12:20/14:00~16:30

➤ ポスター発表

第5会場 : 3409 教室 (3号館4階) ————— 9:30~15:40*

*コアタイム 13:00~14:00

➤ 表彰式・懇親会

会 場 : こすもす食堂 (3号館1階) ————— 18:00~20:00

会 費 : 一般会員 3,000 円, 準会員 500 円 *発表者は会費無料

注意事項 :

➤ 口頭発表

① 時間は、発表15分・質疑応答4分(1鈴:12分, 2鈴:15分, 終鈴19分)です。

② 発表は、会場のPCを使用してください。また、発表直前の混乱を避けるため、発表者は以下に示す時間内に、プレゼンテーションファイルを各会場のPCへ保存し、動作確認を済ませてください。

★ 午前の発表(発表番号101~107, 201~208, 301~308, 401~408) ————— 9:15~ 9:25

★ 午後の発表(発表番号108~115, 209~218, 309~315, 409~415) ————— 13:40~13:55

➤ ポスター発表

① ポスターサイズは、A0(横841mm×縦1189mm)1枚までです。

② ポスター上部の左隅に、発表番号(PXXX.)を入れてください。

③ 発表者は、9:30までにポスターを掲示し、15:40には撤去してください。

④ コアタイム中は、発表者(1名以上)はポスター掲示場所に常駐し、適宜、口頭説明をして下さい。

なお、口頭発表、ポスター発表とも、学部学生および大学院生の発表については、学会賞(学術

大会奨励賞)・同窓会特別賞の審査対象となります。受賞者は表彰式で発表します。

発表タイムテーブル :

時間	第1会場 3405	第2会場 3407	第3会場 3408	第4会場 3410
9:30	101	201	301	401
9:50	102	202	302	402
10:10	103	203	303	403
10:30	104	204	304	404
休憩10分(10:50~11:00)				
11:00	105	205	305	405
11:20	106	206	306	406
11:40	107	207	307	407
12:00		208	308	408
昼休憩40分(12:20~13:00)				
13:00	ポスターコアタイム(13:00~14:00) 3409 教室			
14:00	108	209	309	409
14:20	109	210	310	410
休憩10分(14:40~14:50)				
14:50	110	211	311	411
15:10	111	212	312	412
15:30	112	213	313	413
15:50	113	214	314	414
16:10	114	215	315	415
休憩10分(16:30~16:40)				
16:40	115	216		
17:00		217		
17:20		218		

17:40...全発表終了

◆口頭発表◆

【第1会場：101～115】 9：30～12：00／14：00～17：00

- 9:30 101. 中岡裕章・任 海・渡邊稜也・関根智子・森島 濟（文理学部）：日本の国立公園に対する認識と需要—東京圏と大阪圏居住者を対象に—
- 9:50 102. 永野征男（日本大・名誉）：都市化研究における「戦争遺産」の取り扱い—京都市を事例に—
- 10:10 103. 八鍬誓心・松木愛果（経済学部2年）・八木澤藍生・河合萌花（経済学部3年）：石橋供養塔から読み解く埼玉県所沢市の交通・経済状況
- 10:30 104. 横川 慧（文理学部2年）：金沢市の用水の地域的役割と景観
- 休憩 10分 10:50～11:00
- 11:00 105. 高橋悠介・本間時輝・小野友暉・鈴木心彩・松永ひより（文理学部2年）：函館市の伝統的建造物群保存地区における景観保全の現状と課題
- 11:20 106. 本田 鈴・伊勢玲於奈（文理学部3年）：静岡県菊川市における多文化共生の現状
- 11:40 107. 西巻朝日・菊池航大・三瀬璃空・角南嘉紀（文理学部2年）：宮沢賢治「ポラーノの広場」の盛岡と現在の姿
- 昼休憩 40分 12:00～13:00
- ポスターコアタイム 13:00～14:00
- 14:00 108. 高野 涼・田中詩乃・渡部佳鈴（経済学部3年）・齊藤愛莉・成川奏太（経済学部2年）：ヒヤリハット調査を用いた日本大学経済学部キャンパスのバリア箇所の可視化
- 14:20 109. 池田真人・袁 天銳・大和田 遼・韓 嘉鵬・宮崎太陽（文理学部2年）：盛岡市における観光施設の多言語表記とバリアフリー化の現状と課題
- 休憩 10分 14:40～14:50
- 14:50 110. 谷口 宙（文理学部4年）：視覚障がい者の単独歩行環境の整備に関する研究—点字ブロック発祥の地 岡山市の事例—
- 15:10 111. 藪本風詩・太田寧王・武石航輝（文理学部2年）：函館市の路線バスおよび市電の利便性
- 15:30 112. 遠藤有悟（学振DC，院・後期）：東京都杉並区における運行本数と時間的变化からみた公共交通サービスの空間構造に関する研究
- 15:50 113. 野村怜司（院・前期）：地理総合におけるGISを活用した多角的に見る「防災」教育
- 16:10 114. 黛 京子（院・後期）：日本の地図学習入門期の課題—イギリスの地図帳との比較—
- 休憩 10分 16:30～16:40
- 16:40 115. 宇賀村芳太郎（本郷中・高）・清水和明（神奈川大学）：「地理総合」は生徒にどう評価されているのか？—「地理総合」履修者へのアンケート調査の分析を通して—

◆口頭発表◆

【第2会場：201～218】 9：30～12：20／14：00～17：40

- 9:30 201. 張 皓文（院・前期）：東アフリカにおける降水量の年々変動と大気循環場との関係
- 9:50 202. 小松晃大（院・前期）：夏季の関東における対流性降水と総観規模擾乱による降水の

経年変化

- 10:10 203. 飯沼日菜子 (院・前期) : 佐渡島大佐渡山地における霧に伴う土壌水分量の変化について
- 10:30 204. 長田強志 (院・後期) : 栃木県手白山における樹冠構造と斜面方位との関係
- 休憩 10分 10:50~11:00
- 11:00 205. 山田大輝・山脇蒼翔 (経済学部2年)・大川貴文・高橋栄貴 (経済学部3年) : 衛星リモートセンシングを活用した蜜源植物推定マップの作成
- 11:20 206. 久保洸太・藁谷陸斗 (経済学部2年)・神田竜我・島津双葉・水品泉吹 (経済学部3年) : ドローンモニタリングによる水稻の植生指数と収量およびタンパク質含有率の関係
- 11:40 207. 後藤蒼空 (経済学部2年)・粕谷咲優・松永恵実 (経済学部3年)・上柳颯也・合田 涼 (経済学部2年) : 地球観測衛星 Sentinel-2 を用いた桜前線の把握
- 12:00 208. 王 欣怡 (院・前期) : 茨城県霞ヶ浦における茅場の立地環境とその管理
- 昼休憩 40分 12:20~13:00
- ポスターコアタイム 13:00~14:00
- 14:00 209. 林原和輝・川上裕加・斎藤拓実 (法学部3年)・田代 崇 (法学部) : 栃木県・茶臼岳における登山道侵食に関する一考察
- 14:20 210. 中川晶仁・石黒哲平 (経済学部2年)・佐々木 瞭・谷原田桜士 (経済学部3年) : 埼玉県坂戸市における洪水被害の再現およびその評価
- 休憩 10分 14:40~14:50
- 14:50 211. 普久原遥哉 (文理学部3年)・阿部航太郎・柴田智香・漆木天河 (文理学部2年) : 令和6年能登半島地震による狼煙漁港狼煙地区の隆起量の測量
- 15:10 212. 平岩和久・三角海七渡 (文理学部2年) : 令和6年能登半島地震におけるのと鉄道の被害調査
- 15:30 213. 茂木優也・村上 暢・須田真実 (文理学部2年) : 能登半島地震による建物倒壊の調査
- 15:50 214. 友澤太陽・桐谷芽依・川淵凜人・小野寺啓太 (文理学部2年) : 珠洲市宝立町鶴飼における令和6年能登半島地震に伴う津波の実態
- 16:10 215. 伊藤宏真・河村武琉・山根智広 (文理学部2年) : 米原市伊吹地区における土石流被害の実態と退避行動の課題
- 休憩 10分 16:30~16:40
- 16:40 216. 中澤 司 (基礎地盤コンサルタンツ (株)) : GIS と道路防災業務について
- 17:00 217. 佐藤 浩 (文理学部)・八木浩司 (深田地質研究所)・林 一成 (奥山ボーリング) : 令和6年能登半島地震のALOS-2 データピクセルオフセットによる局所の地表変動の計測
- 17:20 218. 小元久仁夫 (元文理学部) : 写真と地図によるアルプス氷河衰退の記録

◆口頭発表◆

【第3会場：301~315】 9：30~12：20/14：00~16：30

- 9:30 301. 川嶋健介 (院・前期) : 東京都におけるコンビニ型フィットネスクラブの空間分布とその特徴

- 9:50 302. 高 鑫昂 (院・前期)：東京都中野区と豊島区におけるコンビニエンスストアの立地と昼夜間人口密度との関係
- 10:10 303. 関口湧太 (文理学部 4 年)：東京都台東区における銭湯の経営特徴
- 10:30 304. 原嶋草汰 (文理学部 2 年)：石川県金沢市ひがし茶屋街における店舗経営と訪問客の現状
 休憩 10 分 10:50~11:00
 ポスターコアタイム 13:00~14:00
- 11:00 305. 高橋栄司・西澤 花・小川 駿 (経済学部 3 年)・坂本 結・鈴木拓人・岡崎慎太郎・篠田海斗 (経済学部 2 年)：岐阜県美濃市における企業形態から見た紙産業の実態
- 11:20 306. 切久保冬輝 (文理学部 2 年)：金沢マラソンにおける地域活性化と地域住民への影響
- 11:40 307. 小田嶋 翠 (経済学部 3 年)・松江紫月・伊藤秀斗 (経済学部 2 年)：宮城県大崎市における学校再編の進展と廃校活用の意義
- 12:00 308. 武末穂高・木幡咲紀 (経済学部 3 年)・大野咲輝・小川夏希 (経済学部 2 年)：宮城県大崎市における移住政策の内容とその効果
 昼休憩 40 分 12:20~13:00
 ポスターコアタイム 13:00~14:00
- 14:00 309. 苫名早紀 (院・前期)：小田原市における柑橘作経営の特徴
- 14:20 310. 三角海七渡・平岩和久 (文理学部 2 年)：内灘砂丘における水田面積の変化
 休憩 10 分 14:40~14:50
- 14:50 311. 高橋洋人 (経済学部 2 年)・岩城夏穂・涌井愛梨 (経済学部 3 年)・清水駿祐・和田研正 (経済学部 2 年)：平成 21 年の農地法改正による一般法人の農業参入の現状について
- 15:10 312. 飯野洋介・横山弥生 (経済学部 3 年)・河辺春希 (経済学部 2 年)：「鳴子の米プロジェクト」にみる CSA の意義と課題
- 15:30 313. 福嶋寛次郎・政岡なな (経済学部 3 年)・浅川優花・渡辺幸太郎 (経済学部 2 年)：「鳴子の米」の生産と加工・販売にみる持続可能な取引関係の構築とその課題
- 15:50 314. 吉田泰進・森田賢太郎・長尾一志 (経済学部 3 年)・西塚 瑛・平駿 真・森川 瞳・花見陽彩 (経済学部 2 年)：岐阜県美濃市における世界農業遺産のアユと遊漁の関係
- 16:10 315. 永原零治・大出陽太・勝間田絢音・堀越らら・山口航佑 (文理学部 3 年)：静岡県菊川市における茶業の現状とその振興策について

◆口頭発表◆

【第 4 会場：401~415】 9：30~12：20/14：00~16：30

- 9:30 401. 松崎 創・吉成 遥・浦東歩亘・松 孝朔 (文理学部 2 年)：盛岡市の人口変化と町丁目ごとの差異について
- 9:50 402. 小笠原柚月・大迫真尋・戸田夏港・横井杏奈 (文理学部 2 年)：盛岡市中心部における商店街の業種構成について
- 10:10 403. 金村天太・市村南美 (経済学部 3 年)・上原寛人・高木空翔・中山心之輔 (経済学部 2 年)：大崎市における中心市街地問題の実態と新たなまちづくりの展開
- 10:30 404. 包 婉栄 (院・前期)：中国における都市開発に伴う居住者の居住環境に関する意識の変化
 休憩 10 分 10:50~11:00

- 11:00 405. 大石治憲 (院・後期)：オフィス・商業施設の機能レベルからみた横浜市中心部の地域構造
- 11:20 406. 笠原茂樹 (院・後期)：日本における陶磁器製造業の生産構造の変化—1980年代以降を中心に—
- 11:40 407. 矢嶋海威・立間愛麻・田中連太 (経済学部3年)・廣次蒼空・鈴木優吾・島田里穂 (経済学部2年)：岐阜県美濃市における美濃手すき和紙の現状と取り組み
- 12:00 408. 岩田響生・杉水流颯太・佐藤天海 (文理学部2年)：富山県高岡市金屋町における土地利用と高岡鋳物の現状
- 昼休憩 40分 12:20~13:00
- ポスターコアタイム 13:00~14:00
- 14:00 409. 村松慧祐・植草楓華 (経済学部3年)・小澤朝穂・増本花海 (経済学部2年)：鳴子温泉郷における旅館業者の変化と温泉街再生へ向けた課題
- 14:20 410. 帆保亜里沙・戸政はづき (経済学部3年)・橋詰将堂・前田陽香 (経済学部2年)：宮城県大崎市におけるグリーンツーリズムの展開とその課題
- 休憩 10分 14:40~14:50
- 14:50 411. 久保山怜美・奥平悠斗 (文理学部3年)：菊川市における観光に関する事業の現状と課題
- 15:10 412. 伊藤総一郎 (文理学部2年)・氏原大舜 (文理学部4年)・桑江修平・小泉周平・酒巻克海・谷 未知可 (文理学部2年生)：観光情報誌にみる函館市のイメージ
- 15:30 413. 石川 翼・高内大耀・上村知久・堀川皓生・菊池勇太 (文理学部2年)：函館市における公共交通機関に対する地域住民と観光者の評価
- 15:50 414. 栗原佳瑚・山田陽一郎・竹尾彩花・矢崎隆一 (文理学部2年)：滋賀県彦根市における観光消費の現状と課題
- 16:10 415. 井内麻友美 (院・後期)：日本における移動プラネタリウムの実態

◆ポスター発表◆

【第5会場：P501~P514】 9:30~15:40 (コアタイム 13:00~14:00)

- P501. 田畑 天 (経済学部4年)：ロッククライミング用3Dトポの作成と運用
- P502. 本澤亮人 (文理学部2年)：セタシジミ減少とその対策
- P503. 小輪勇翔・神西侑輝・柿谷祐次郎・山井日翔 (文理学部2年)：琵琶湖における外来魚駆除策とその課題
- P504. 古屋 睦 (経済学部4年)：ドローン水稲モニタリングの実践～学生圃場の3年間の記録～
- P505. 鳥居寛太 (経済学部4年)：神奈川県西湘地区におけるスマート農業の実態
- P506. 岡 亮友 (経済学部4年)：福島県檜枝岐村におけるUターン者の帰村要因と生活評価
- P507. 小平拓実・古宮宏晃・大野滉平・佐藤秀祐 (文理学部2年)：滋賀県彦根市の中心部における業種構成
- P508. 佐藤翔太 (経済学部4年)：消費者金融業における自動契約機の立地分析
- P509. 森本健介 (経済学部4年)：高速道路で発生する交通渋滞の要因に関する研究
- P510. 梅津高龍 (経済学部4年)：近代競馬場における土地利用の変遷とその特徴
- P511. 多和秀星・大野誠登・今宮優介・祝 玲凰 (文理学部2年)：滋賀県彦根市における城下町

の変遷と町並み保存の状況

- P512. 芹澤有希・山田彩乃（文理学部2年）：盛岡秋まつりと盛岡八幡宮例大祭の比較調査
- P513. 串田智哉・早川真心・宮澤大翔・畑澤賢作（経済学部3年）・富田 永・池田樹生・平原凜太郎・谷崎優音（経済学部2年）：岐阜県美濃市における「うだつの上がる街並み」景観の現状
- P514. 茗荷 傑（文理学部自然科学研究所）：特別企画展「消えた角海浜 廃村50年 その栄華と終焉」展開催報告

※院・・・日本大学大学院理工学研究科地理学専攻

発表要旨集は、日本大学地理学会Webサイト「学術大会ページ」(<https://dept.chs.nihon-u.ac.jp/geography/geographical-association-of-nu/conference/>)上で公開されます。要旨集が必要な方は、Webサイトからダウンロードしてください。